議題3：歩行者保護モデルカー活動について（豊田市提出）

市名		各市の状況	
		（1）現在、推進中の啓発活動について	（2）今後、モデルカー活動への取組み予定について
1	名古屋市	特になし	特になし
2	豊橋市	東三河ブロックにおいて、平成28年10月17日に各商工会議所による「早めのライト点灯・夜間ハイビーム運転推進宣言」を行い、各事業所から交通死亡事故を防止するための安全運転をけん引してもらうよう働きかけ、現在も活動中である。（11月14日　サーラグループによる早めのライト点灯・夜間ハイビームファイナル作戦出発式、12月19日その他商工会議所所属事業者による同出発式）	事業所を始めとした各関係者あてに交通安全市民運動を実施依頼する際、速度遵守と歩行者優先を実践し、広報啓発するよう呼びかけるなど、警察署とも連携し働きかけていきたい。
3	岡崎市	特になし	取り組みにあたっては、愛知県交通安全協会岡崎支部、岡崎地区安全運転管理連絡協議会などの関係団体の協力が必要であり、調整中である。
4	一宮市	本市では平成28年3月から、公用車12台を白黒のパトカー風に塗装して、様々な公務に対応している。パトカーに模したことにより、犯罪者や交通違反者に対して、無言の警告を与え、防犯・交通安全啓発を行うことが狙いである。 先日パトカー風の公用車に関して市民約150名からアンケートを行ったところ、約95％の方から防犯・交通安全の効果が期待できるとの回答を得た。今後もパトカー風の公用車を使用して、公務に対応していきたい。	豊田市の効果を見ながら、検討していきたい。
5	瀬戸市	全国交通安全運動やゼロの日などにあわせた交通安全キャンペーンの活動を行う。	特になし
6	半田市	歩行者保護モデルカー活動に特化した活動は行っていません。	豊田市の活動を参考に推進していきたいと考えています。
7	春日井市	市内で発生した交通事故原因の分析を踏まえ、通事故を起こさないポイントを、春日井の特産品であるサボテンの語呂にあわせた「サボテン運転」の実践を呼びかける、「サボテンタクシー事業」や、「サボテン運転宣言ステッカー」の配付、また、横断歩行者保護を呼びかける「止まってくれてありがとうキャンペーン」を実施してきた。	サボテン運転に、歩行者保護意識を取り入れた啓発活動を実施していく。

議題3：歩行者保護モデルカー活動について（豊田市提出）

市名		各市の状況	
		（1）現在、推進中の啓発活動について	（2）今後、モデルカー活動への取組み予定について
8	豊川市	・平成27年度、東三河の警察署管内においては、「ちゃんと止まるでのん！」ステッカーを交通安全協会東三河連絡協議会おいて作成し、各市へ配布した。豊川市では公用車へ貼り、他車への啓発を実施中。 ・年4回の交通安全運動に合わせて、その初日に、主要幹線道路においてハンドプレートを利用した街頭啓発、また、その日の夜間に、赤色灯を利用して注意喚起する街頭啓発を行っている。そのほか、交通少年団と連携し、市内各地のスーパーマーケットなどにおいて随時街頭啓発を行っている。	近隣市の状況を見ながら、実施を検討していく。
9	津島市	特になし	特になし
10	碧南市	今年の春の交通安全運動週間（4月6日）より、交通団体の作成した「歩行者優先」のチラシを活用して啓発活動を開始しています。	モデルカー活動の委嘱は行わないで、安協・安管を通じて加盟企業に「歩行者優先」を呼びかけていく予定です。
11	刈谷市	市、警察から商工会議所に要請し、会員の事業所に対して「交通事故根絶に協力する事業所」への参加を募集し、トヨタグループや運輸会社、建設会社等の105事業所が取組みに参加することになった。参加事業所の社用車には「トヨタ車発祥の地からの宣言　歩行者保護モデルカー」のステッカー（4,000枚作成）を貼り、安全運転の模範を示すとともに、地域へ意識高揚を図る。このほか、のぼり旗と事務所用プレート（盾）を配布。4/27決起集会を開催し、約100人が参加。委嘱状交付、啓発品贈呈、パレード等を行った。	継続実施していく予定。
12	豊田市	≪モデルカー活動状況≫ ・委嘱事業所28社(市長・警察署長連名の委嘱状交付)、活動車両2,203台 ≪決起大会の開催(4/10実施)≫ ・参加者約400人(活動企業、安協・安管・地推・高齢者クラブ等) ・活動サポーターの委嘱(名古屋グランパス、小塚崇彦) ≪補完する活動≫ ・活動啓発用の横断幕の設置(幹線の道路歩道橋等に79枚) ・ハイビーム啓発用の電柱巻看板の設置(7路線27枚)	≪市民に周知する活動の推進≫ ・活動サポーターを活用した啓発活動の実施 ・各季の交通安全週間等における啓発活動の実施 ≪委嘱事業所の連携の強化≫ ・委嘱事業所の活動内容を紹介する、会報「カツドウニュース」の定期的発出 ・委嘱事業所連絡会議による意見交換、連携の強化
13	安城市	特になし	安城商工会議所と安城警察署主導で実施している「思いやり運転」推進事業に協力し、ドライバーへの呼びかけを行っていく予定。

議題3：歩行者保護モデルカー活動について（豊田市提出）

市名		各市の状況	
		（1）現在、推進中の啓発活動について	（2）今後、モデルカー活動への取組み予定について
14	西尾市	夕暮れ時、夜間の事故防止のため、歩行者および自転車の反射材着用を推進している。 関連して、パトラン（パトロールランニング）団体に、夕方・夜間のパトロール中に反射材を着用していない方へ対して反射材を配布していただくようお願いしている。	取組み予定は現在のところ考えていない。
15	蒲郡市	特になし	特に予定はしておりませんが、皆様のご意見を参考にさせていただきたいと存じます。
16	犬山市	・春、夏、秋、年末における交通安全運動 ・市内商業施設等における交通安全キャンペーン	・警察や企業等の協力が得られれば、活動参加を検討したいと考えます。
17	常滑市	特になし	「歩行者保護モデルカー」のステッカー作成について検討したい。
18	江南市	特になし	特になし
19	小牧市	交通安全教室や街頭啓発活動により、歩行者保護や横断中の交通事故防止、高齢者の交通事故防止等の啓発を行っている。	市長会での意見聴取等と同じく、御市の取組に賛同する。今後、部課長会議等を通し、日程をはじめ、取組内容の協議を行っていきたい。
20	稲沢市	・年4回の交通安全運動期間中の交通安全啓発 ・交通死亡事故0の日の交通安全立哨 ・市内大型商業施設など市内各地で交通安全啓発	特になし
21	新城市	広報車による啓発、交差点などでの立哨活動、大型店舗でのキャンペーン	未定
22	東海市	警察や交通安全協会の協力のもと、横断者優先ステッカーを作成中。	横断者優先ステッカーを、5月開催の防犯・青少年健全育成・交通安全推進大会で各委員に配布し、協力を求めるとともに、市の公用車(一部車両)にも貼る予定。
23	大府市	歩行者保護として「横断者優先」の横断幕を、イベント時や人通りの多い場所へ掲示している。	東海警察署、交通安全協会東海大府支部とともに作成した、「横断者優先」のステッカーを配布予定。

議題3：歩行者保護モデルカー活動について（豊田市提出）

市名		各市の状況	
		（1）現在、推進中の啓発活動について	（2）今後、モデルカー活動への取組み予定について
24	知多市	高齢者が参加する「知多市高齢者高齢者交通安全総決起大会」・「知多市交通安全推進大会」、コミュニティが交差点や店舗などで行う街頭啓発活動、安全協会や安全運転管理者など企業の従業員が行う街頭啓発活動、子どもや看護学生が行う啓発活動など幅広い年齢層で交通安全のPRを行っている。	特になし
25	知立市	毎月月末に安城警察署管内にあるトヨタグループと合同で、横断者の保護を目的とした啓発活動を実施中。また、啓発品として「速度遵守」「ハイビーム活用」、「歩行者優先」の3種類ののぼり旗を購入。協力団体に対して配布できればと考えている。	今後もトヨタグループとの啓発活動については月に1回は実施を予定。またステッカーについても作成を検討中。
26	尾張旭市	特になし	各市町村の進捗状況に合わせ取組みを推進していきます。
27	高浜市	今年の春の交通安全運動週間（4月6日）より、交通団体の作成した「歩行者優先」のチラシを活用して啓発活動を開始しています。	モデルカー活動の委嘱は行わないで、安協・安管を通じて加盟企業に「歩行者優先」を呼びかけていく予定です。
28	岩倉市	現時点で、歩行者保護モデルカー活動で推進中のものはなし。	夏の交通安全運動期間からの活動取組みを目指し、所管警察署との協議を進める予定。
29	豊明市	特になし	交通安全協力会等に打診していきたい。
30	日進市	現在、推進中の啓発活動は、交通安全団体及び警察等の関係機関と連携した啓発活動を実施しています。	歩行者保護モデルカー活動については、現在のところ活動実施に至っていません。今後、実施方法等検討のうえ実施できればと考えています。
31	田原市	歩行者保護を呼び掛ける、行政・警察と地域事業者一体となった街頭啓発活動、立哨活動の実施。	モデルカーの取り組みに限らず、地域事業者と合同で、街頭啓発や啓発品制作など歩行者保護啓発に取り組んでいく。
32	愛西市	・危険個所と認識されている交差点等での監視・啓発活動 ・街路での、のぼり等による啓発	現在取り組みについて検討中
33	清須市	・交通死亡事故ゼロの日啓発活動 ・交通安全教室（各保育園及び小中学校） ・高齢者自転車講習会	現状予定はないが、今後市内事業者と連携してモデルカー活動へ取り組むことを検討していく必要がある。

議題3：歩行者保護モデルカー活動について（豊田市提出）

市名		各市の状況	
		（1）現在、推進中の啓発活動について	（2）今後、モデルカー活動への取組み予定について
34	北名古屋市	・市広報誌及びホームページへの掲載 ・警察等と連携し、交通安全講話及びキャンペーン等を実施する ・自治会へ地拉致の回覧を依頼する ・広報車での事故防止を呼びかけ 【重点目標】 ・子どもと高齢者の交通事故防止 ・歩行者・自転車の交通事故防止 ・交差点事故の防止 ・飲酒運転の根絶 ・全ての座席でシートベルトとチャイルドシートの正しい着用を徹底	ドライバーが実践すべき3項目を市広報誌に掲載予定です。
35	弥富市	蟹江警察署と連携し、ショッピングストアや公共施設においての啓発キャンペーン。	今後、検討していく。
36	みよし市	・各季交通安全運動期間中に、街頭立哨活動や店頭広報活動の実施 ・園児、児童、生徒、高齢者を対象とした交通安全教室の開催 ・安全なまちづくりだよりの発行、回覧（年1回）	現在、歩行者保護モデルカー活動協力事業所の募集を行っており、6月10日に行われるみよし市安全なまちづくり推進大会において、協力事業所へ委嘱を交付し、活動に取り組んでいく予定です。
37	あま市	現在進行中の啓発活動は、事故発生場所での啓発を行っている。 広報誌に毎月市内の交通危険個所を掲載し、市民に対して注意を促している。	現時点での取り組み予定は無し 今後、検討していきたい。
38	長久手市	・公用車内に「交通安全スリーエス運動」のステッカーを掲示している。 ・トヨタグループと警察、市の3者が連携した啓発キャンペーンを実施	検討中